

**UNITE  
FOR  
GOOD**

よいことの  
ために  
手を取りあおう

2025-26年度  
国際ロータリー会長  
フランチェスコ・アレツツォ  
第2600地区ガバナー 小林 磨史



国際ロータリー第2600地区  
**上田六文銭  
ロータリークラブ**  
Rokumonsen Rotary Club

【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F  
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>  
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創 立》1997年2月18日

●会長 合原 亮一 ●幹事 斉藤 仁 ●出席・会報・ニコBOX委員長 水野 康雄 ●副委員長 宮原 宏一  
●委員 青柳 淳一・川島 隆教・北村 久文・小林 善久・胡桃沢 拓也・松澤 一志・西澤 尚夫・清水 一典

## 例会日誌

□司 会 清水 一典君  
□点 鐘 合原 亮一君  
□R ソング 「それでこそロータリー」  
□ゲ ス ト

長野県長寿社会開発センター  
シニア活動推進コーディネーター 下倉亮一様  
□ラッキー賞

提供者 斉藤恵理子君 『京都土産』  
水野 泰雄君

□委員会報告  
・「もちもちフェス」について 中澤信敏君



## 会長挨拶

合原 亮一君

先入観にとらわれないことの大切さ



実は先日生まれて初めて学会発表というのをやらせてもらいました。今日はそのことについて少しお話ししたいと思います。発表の中身はそれほど難しいことではないのですが、お話ししたいのは中身ではなくて、先入観というか、思い込みについてです。

私がソーラーシェアリング、営農型太陽光とも呼ぶのですが、農地の上で農業をやりながら太陽光発電をやっていることはご存知の方も多いと思います。ソーラーシェアリングには問題があって、それは設置するために農業委員会の許可を得るのがすごく面倒臭いという点です。農地に設備を作って、2割以上減収しないということを証明しなくてはなりません。その時に使える資料は学術論文レベルを求められます。わざわざ日陰にして実験する人はいないので、そういう論文はほとんど存在していないので

すね。しょうがないので自分でいろんな条件で実験をして、他の人にもその結果が使えるように、5年前に論文は書いたのですが、専門でないし片手間なので、何度も突き返されて2年近くかかりました。

その後も色々な実験を重ねているんですが、論文書くのは大変なのでこの5年「本当は書かなきゃいけないんだけど」と思いながら、農地が広がって農んでした。たまたま学会の総会に参加した時に「合原さんもそろそろ何か研究発表してくださいよ」と言われました。「そんな大変なことできません」と言ったのですが「論文より難しくありませんよ」と言われて「それなら考えてみます」と返事しました。要項を読んでみると、2ページか4ページにまとめろ、となっています。前の論文は10ページ以上でデータも沢山入れて大変でしたが、研究発表は研究の途中経過でも良いらしく比較的簡単なようです。

4年間いろいろな調査をして、調査自体は5年前に終わっているのですが、忙しくてまとめる時間が取れませんでした。でも折角調べたことも、公表しないと他の人の役に立ちません。早く公表しなければ、と思ったまま5年経ってしまいました。

学会誌に載せてもらうには厳しいレビューを通らなければならぬので、書くのに何ヵ月もかかります。それで着手すらできなかったのですが、2ページか4ページの要約で良いなら何とかかなるかと思って、稲刈り前に4ページ書いてみるかと思ったのですが、もちろん1文字も書けませんでした。結局稲刈りの合間に結果だけ2ページにまとめた発表論文を提出して、詳しいことは発表前日までに資料を整理して、うまれて初めての研究発表になりました。こんなドタバタでも論文は公開されるので、今後設置する人の役に立ってくれればと思っています。

実際のところ、1・2週間で出来てしまいました。こんなことならもっと早く公開できたなあと思うわけで



すが、こうなってしまったのは、私の先入観、つまり学会発表は恐ろしいという思い込みがあったばかりに、5 年かかってしまったわけです。皆さんも無意識のうちに間違った思い込みをしていないか、一度見直してみることをお勧めします。

実際のところ、1-2 週間で出来てしまいました。こんなことならもっと早く公開できたなあと思うわけですが、こうなってしまったのは、私の先入観、つまり学会発表は恐ろしいという思い込みがあったばかりに、5 年かかってしまったわけです。皆さんも無意識のうちに間違った思い込みをしていないか、一度見直してみることをお勧めします。

ご参考までに発表の内容を簡単に説明しますと、  
・ソーラーシェアリングの下でも光の量によってそれほど収量は変わらない

・温度も水があるのでほぼ均質になる  
・ただ温度が均質化するには少し時間がかかるので、高温環境下では部分的に高温障害が起こることがある  
・しかし駆動式のソーラーシェアリングなら、影の大きさを最適化することである程度高温障害を防ぐことができる。いうものです。研究発表論文をそのまま学会論文に投稿することもできるそうですが、それは完成度の高い人の場合。私の場合は 3-4 本の論文に分割して、それぞれ数ページ以上書かなければなりません。

## 幹事報告



斉藤 仁君

1. RI より

・『ロータリー財団月間』リソースのご案内

## 出席・会報・ニコ BOX



川島 隆教君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	21	3	0	85.71%
前々回	20	4	4	100%

合原亮一君 少し暖かくなりましたね。引き続き稲刈りが終わりません。  
清水一典君 下倉様本日は宜しくお願ひ致します。  
戸堀真澄君 下倉さん本日はよろしくお願ひいたします。お話し楽しみにしております。  
斉藤恵理子君 下倉さん本日は宜しくお願ひします。  
水野泰雄君 今日ポッキーの日、下倉様本日はよろしくお願ひします。  
青柳淳一君 寒くなってきました。体調管理気を付けましょう。

小林善久君 寒くなってきました。お体には気をつけましょう。

肥田野秀知君 笠原 一洋君 吉田 穰君  
中澤 信敏君 松澤 一志君 川島 隆教君

ニコニコ BOX 喜投額 11/11 15,000 円  
今年度累計 334,000 円 55.6% (予算目標 60 万)

## ゲストスピーチ



長野県長寿社会開発センター

シニア活動推進コーディネーター 下倉亮一様



「身近なジェンダーについて」

- ・自分の中にあるジェンダー感
- ・職場のジェンダーギャップ
- ・職場のハラスメント →

(一緒に考える)(どう関わるか)  
(声を出しやすい職場づくり)など

## 地区大会 (1262 回)



11 月 15 日(土)・16 日(日)松本市キッセイ文化ホールにて地区大会が開催されました。

山崎ガバナー補佐様、合原会長、齊藤仁幹事、吉田君、清水君、飯島伴君、戸堀君、小林君 8 名が参加しました。

また、昨年度ロータリー賞を受賞し、表彰されました。



## 12 月 2 日例会予定



年次総会 次年度役員発表

